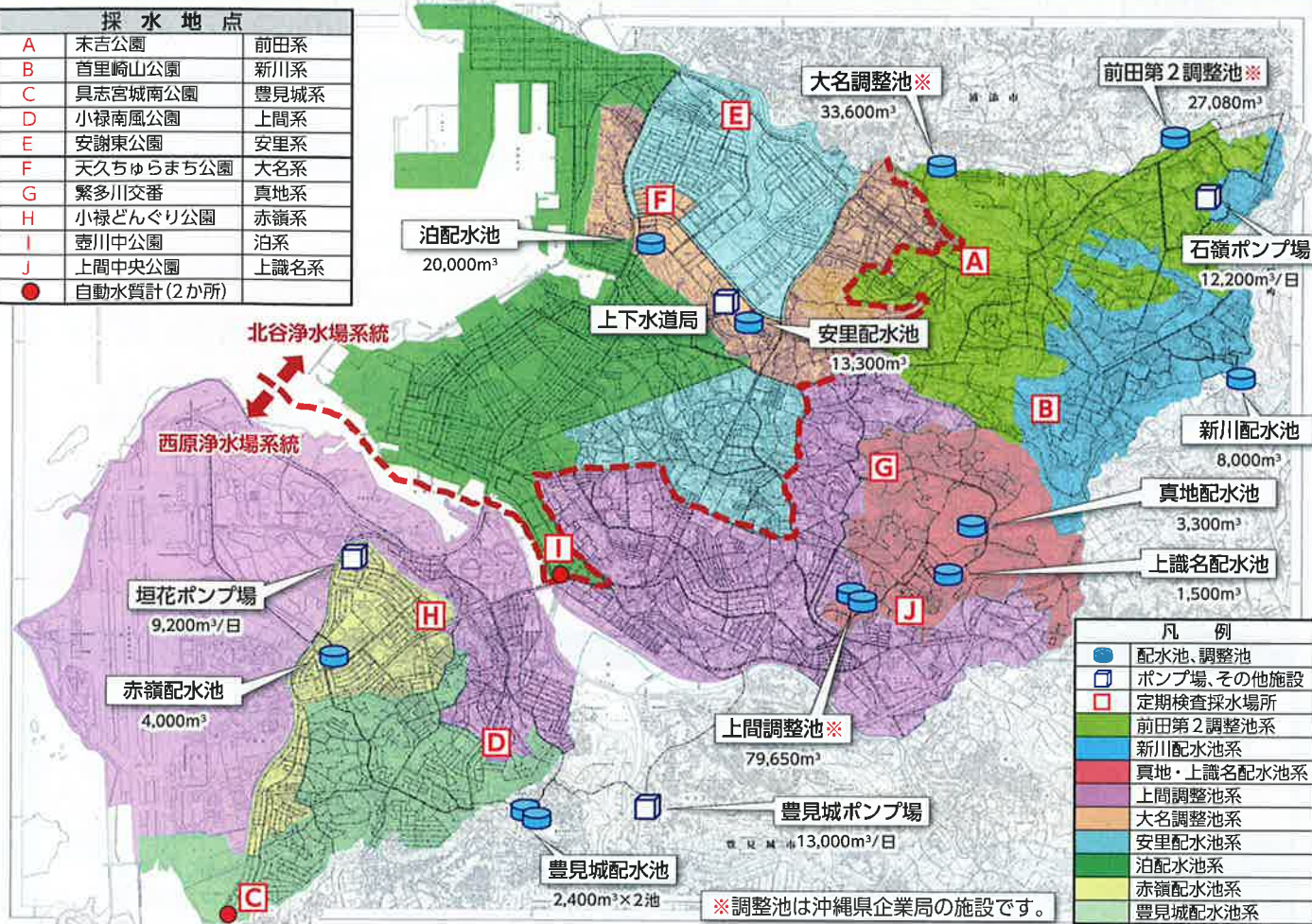


# 配水系統と水質検査採水地点



採水地点		
A	末吉公園	前田系
B	首里崎山公園	新川系
C	具志宮城南公園	豊見城系
D	小祿南風公園	上間系
E	安謝東公園	安里系
F	天久ちゅらまち公園	大名系
G	繁多川交番	真地系
H	小祿どんぐり公園	赤嶺系
I	壺川中公園	泊系
J	上間中央公園	上識名系
●	自動水質計(2か所)	



## 北谷浄水場における有機フッ素化合物の検出状況に関するお知らせ

那覇市の水道水は、水道用水供給事業者である沖縄県企業局の西原浄水場と北谷浄水場から送水されていますが、北谷浄水場の水源地で有機フッ素化合物の一種であるパーフルオロオクタンシルホン酸(PFOS:通称ピーホス)が検出されたことについて、県企業局から以下のとおり説明がありました。

- 北谷浄水場の一部の水源で、他の水源と比較して高濃度のPFOSが検出された。
- PFOSは、一部の使用目的を除いて、輸入・製造・使用が禁止された物質である。
- PFOSは、日本国内の水道水において、基準や規制値が設定されていない。
- 水道水(浄水)で検出される数値は、外国の規制値と比較して低いレベルであり、直ちに健康上の問題は生じない。
- より安全を期し、北谷浄水場のPFOS濃度低減化のための対策を実施する。

沖縄県企業局におけるPFOSの検出状況	
	企業局測定結果
北谷浄水場浄水	15 ~ 80 ng/L(平均30 ng/L)
北谷浄水場原水	1 ~ 73 ng/L
比謝川取水ポンプ場	41 ~ 543 ng/L
大工廻川	285 ~ 1320 ng/L
北谷浄水場以外の原水・浄水	1 ng/L以下

水道水におけるPFOS規制値の状況		
国名等	規制等	備考
日本	要検討項目(目標値設定なし)	
アメリカ	暫定健康勧告 200 ng/L以下	体重10kgの子供が毎日1Lの水を飲用了した場合
ドイツ	健康関連指針値 300 ng/L以下	体重70kgの大人が毎日2Lの水を飲用了場合
WHO (世界保健機関)	設定なし	

(単位ng/L: 1リットル当たりのナノグラム数、1ナノグラムは10億分の1グラム)

また、県企業局ホームページでは、PFOS濃度低減化のために下記の対策を実施するとして、測定結果については随時公開しています。

- ①PFOS濃度の高い中部河川からの取水量を低く抑える。
  - ②北谷浄水場にPFOS吸着効果のある活性炭を導入する。
  - ③PFOS発生源とされる排出者に対して使用の中止又は環境対策の申し入れをする。
- ※県企業局ホームページへは、上下水道局ホームページからもリンクできます。

【お問い合わせ】 配水管理課 TEL: 941-7806